

●政治経歴(国政での主な役職)
外務副大臣、防衛副大臣、内閣府副大臣
衆議院外務委員長
シリアにおける邦人殺害テロ事件現地対策本部長
高市早苗 自民党政調会長 特別補佐
拉致問題対策特別委員会 与党筆頭理事
国防部長、外交部長、治安・テロ調査会副会長等歴任

●学歴
追手門学院小学校卒業(94期生)
高校時代 フランスに3年間留学
成城大学 法学部 卒業
早稲田大学大学院 修了(修士)

●国際研修・プログラム
米国国務省招聘により IVP研修留学
イェール大学上級政治指導者育成プログラム 第1期生

●職歴
株式会社 FFRセキュリティ 社外取締役
(東京証券取引所グロース市場上場)
株式会社 電通
総務庁長官秘書官 建設大臣秘書官
衆議院議員 小池百合子(元防衛大臣) 政策担当秘書
衆議院議員 中山正 政策担当秘書

●資格・教育活動
高校一種社会教職員免許
学校法人 追手門学院 名誉理事・客員教授
米国プリガムヤング大学ハワイ校 客員教授

●国際政策活動
ボストングローバルフォーラム日本・台湾代表

●プロフィール
昭和45年10月14日大阪府北区生まれ
家族:妻、長女、長男の4人家族+チワワ1匹

55歳

I♥OSAKA

元外務・防衛・内閣府副大臣

やすひで

4区(福島・北・都島・城東の各区)

中山泰秀

日本列島を、強く豊かに。

なかやまやすひで

物価高、エネルギー価格の上昇、災害、そして不安定な国際情勢。私たちは今、目に見えない不安の中で暮らしています。何かあったら、どうなるのだろうか?それがいま日本で暮らす多くの方々の率直な実感ではないでしょうか。政治の役割は、こうした不安から目を背けず、現実に向き合える出すことです。私はまず、暮らしを守る政策を最優先で実行します。飲食物品にかかる消費税を、当面、限定的にゼロへ。日々の食料品価格の上昇は、家計に直接響きます。だからこそ、生活者の負担軽減として、確実に効果が届く政策を、責任をもって実行します。同時に、食料とエネルギーの安定は、暮らしの土台です。日本の食料は多くを海外に頼っており、国際情勢の変化は、価格や供給に直結します。外交や安全保障は、決して遠い世界の話ではありません。毎日の食卓と暮らしを守るために、現実的で責任ある外交が不可欠です。あわせて、国民の安全を守るため、重要な情報や技術を適切に守る体制も、民主主義と法の支配のもとで整えていく必要があります。一人の父親として、社会の一員として、子どもたちの命と未来を守ることが、政治の最も重い責任だと考えています。

近年、SNS上では「いじめの動画」高視聴率で、安心を。賃金UPで、暮らしに力を。外交・安保で、平和を。

中山泰秀

中山泰秀に
まかしなはれ!

やっちゃん

暮らしと命を、守り抜く。危機の時代に、決断できる政治。

国民民主党公認

くみん

岡本ただし

連合大阪推せん

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

もっと手取りを増やす。

大阪の新しい選択肢

もっと手取りを増やす!

社会保険料負担の軽減と住民税の控除額「110万円の壁」を178万円まで引き上げて、手取りを増やす!

減税と社会保険料負担の軽減で、働く全ての現役世代の手取りを増やし、人手不足を解消します!

中小企業とフリーランスを元気に!

設備投資を促進し、賃上げに。そしてインボイスは廃止へ。

社会保険料の事業主負担の助成も行い、正規雇用を促進します。

持続可能な国作り

食・エネルギーの自給率をしっかりと高め、自国は自国でしっかりと守る。

原子力を含めた持続可能なエネルギー政策で安心の未来を。

子育て世帯の税負担を軽く!

年少扶養控除の復活、教育の所得制限撤廃で家計を応援。

教育や生活にかかる費用を軽くし、子育てを応援します。

国民民主党公認

岡本ただし

プロフィール

1967年7月14日 大阪生まれ。
30代で設備工事会社を創業。1人親方として始まり、数々の経営上の困難を乗り越え、事業を拡大へと導き、現在は2社経営、医療関係、設備会社、不動産など多角的に展開。苦労を知ることこそ、声なき声に寄り添い、現場目線の政治を目指しています。

あなたのスマホで力を貸してください!

できること

LINE・SNSのDMで岡本ただしへの投票依頼
SNSに投稿して岡本ただしへの投票依頼(HP・ブログ・動画…もOKです!)

できないこと

✕Eメール・SMSでの投票依頼

I am JAPAN

ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

“3つの柱と9の政策”

1 日本人を豊かにする

～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず減税
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 現場の人が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く

～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が生命線
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 安心医療で健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む

～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき月10万円
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授け育てたいと思える環境をつくります。

8 受験戦争からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を促し、日本の豊かさや平和を守ります。

比例は参政党

とお書きください。

参政党の政策は▶
こちらの特設サイトから!

参政党公認

藤田みき

ふじた

プロフィール 59歳
子ども達の笑顔を守りたい!
大阪府立茶田高等学校卒業。
国立看護専門学校卒業。元看護師。
家族は、夫、子2人、孫1人。

投票日▶2月8日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

期日前票

1月28日(水)～2月7日(土)
午前8時30分から午後8時まで
*期日前投票所により異なる場合があります。

不在者票

点字投票・代理投票等

選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。

国民生活を守り 祖国を守る 政治家になります。

減税実現で豊かな
日本経済を復活！

橋口かずや [プロフィール]

- ・1969年11月6日 鹿児島県日置市伊集院町徳重生まれ
- ・1989年3月 伊丹市立伊丹高等学校 卒業
- ・1994年8月 有限会社栄和 代表取締役 就任
- ・2018年8月 スマートフォンアプリ開発会社 設立
- ・[特許 4件以上発明]
- ・2024年1月 政治団体 ありがとう 設立 / 代表者就任

政策 2 健康と生活環境を守る

1. ワクチンなどの薬害問題に取り組み、健康被害者の救済支援を目指す。
2. 農業・水産業を守り食料自給率の向上を目指す。(食料安全保障の観点)
3. 東南海地震に備え津波対策を行う。
4. 自国の領土と国民の命を守る。
5. 拉致問題の解決を急ぐ。

政策 1 庶民の暮らしを豊かにする

1. 消費税・インボイスの廃止を目指す。
2. 輸出企業に支給する輸出還付金の廃止を目指す。(令和4年度7.1兆円)
3. 企業への補助金をやめ、内部留保の掃き出しを目指す。
4. メガソーラーによる環境破壊に反対し、再エネ賦課金の廃止を目指す。
5. 国民保険・年金・生活保護を見直し、次世代のデジタル国民通貨を実現し、国民全てが安心できる国を実現する。

政策 3 国民と社会秩序を守る

1. 過剰な移民政策を止め日本人を大切にす。
2. 外国人による無差別な土地取得を止め国土を守る。
3. 選挙制度を国民が政治に参加しやすい制度に作り直す。
4. 外国人を含めた犯罪の増加を抑止し、社会道徳を守る教育を強化する。
5. 国民の自主独立精神を涵養し日本の真の独立を目指す。

脱税! 売国! 職業政治から皆様と共に国民を守りましょう。

現在の政治家は私利私欲、言行不一致で政治は腐敗と行き詰まりを見せ、国民の負担に耐えていません。私は政治的体験から言論の自由と民主主義の大切さを痛感し、令和六年一月に政治団体「ありがとう」を設立し、新しい政治のあり方、言行一致を訴えました。この度、無所属連合が設立され、党運営において党議拘束を求めず、個人が訴える政策を掲げることができ、全体的に賛同しました。現在の政治的混乱から国民の期待に応えるためには政党政治を打破し、無所属連合の旗の下に結集し、日本の未来と次世代のために政治家が責任を持った行動をする新たな政治を作り出すことが必要であると確信します。

国民主体の国民第二の政治を実現！

大阪4区

北・都島・福島・城東



公式 Youtube / HomePage



Youtube



HomePage

橋口かずや

【大阪市北区在住】

無所属連合 消費税撤廃委員

ミノペの思い

古い政治を打ち破り、日本再起へ「12本の矢」を放ち、新しい日本を創る。それが政権与党としての日本維新の会の使命であり、ミノペテルオの使命でもあります。長引く物価高騰、重い社会保険料、増え続ける税負担……。現役世代が苦しみ、子どもたちの未来が閉ざされていく現実を前に私ミノペテルオが、まず政治家として率先して「身を切る改革」を断行してまいります。皆様の声こそが、私ミノペテルオの力です。厳しい戦いですが、どうか力強いご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

比例代表も日本維新の会へ

～約束をカタチにする政治～

副首都構想

- 首都機能が分散されることで、災害等により日本全体が麻痺するリスクを大幅に軽減することができま。
- 「東西二極」の形を作ること、東京以外の投資を呼び込み、生産性向上を目指します。
- 中央集権体制と東京一極集中を打破し、地方分権・多極型の国家構造を実現します。

教育政策

- 0歳児からの保育、私立高校を含む高校授業料、そして大学・大学院の授業料までを所得制限なしで無償化することを目指してまいります。
- 「支援は低所得世帯に限定すべき」という従来の考え方を改め、全ての現役世代が恩恵を受けられるよう、教育機会の完全平等を目指します。
- 大阪府で先行実施されている習い事に関するパウチャール(クーポン)の全国展開を目指し、学校教育外の格差是正を実現します。

社会保障政策

- 後期高齢者支援金などの圧縮により、現役世代1人あたり年間6万円の社会保障料負担軽減を目指します。
- 人口減少に伴い不要となる余剰病床(約11万床)の削減を推進し、約1兆円の医療費削減を目指します。
- 健康維持に努める人へのインセンティブ付与(自己負担の軽減など)を提言してまいります。

食品消費税ゼロ

- 物価高に直面する家計、特に支出に占める食料品比率が高い低所得世帯の負担を直接的に軽減することを目的とします。
- 酒類・外食を除くなど、現行の軽減税率対象に準ずる飲食料品全般が対象となり、2年間の時限措置とします。
- 現在の軽減税率8%を0%(免税)に引き下げます。
- 政府の積立金(基金)や、徹底した歳出改革により財源を捻出します。



●プロフィール
1961年5月大阪市北区生まれ
愛の恵幼稚園・豊仁小学校
豊崎中学校・清風高等学校
神戸学院大学 法学部 卒業
大阪市会議員 4期連続当選
第109代 大阪府会議員
衆議院議員3期

ミノペテルオ



日本維新の会公認

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

自民・維新の金権・腐敗政治に喝っ！

くらし・平和・人権を守ります!!

日本共産党

比例代表は
とお書きください

物価高からくらしを守る

- 物価高を超える賃上げを。国の支援で最低賃金1500円以上に
- 消費税を当面5%減税、早い時期に0%に。国保・介護保険料を引き下げる

平和な日本へ

- 憲法9条を守る
- 非核三原則を守る
- 武器輸出の全面解禁は許さない

ジェンダー平等社会へ

- 生涯賃金が1億円になる男女差別をなくす
- 選択的夫婦別姓制度の実現、多様性の尊重
- 「痴漢ゼロ」女性への暴力をなくす

大軍拡・大增税は許しません！
日本国憲法を活かした平和外交こそ！



1976年(昭和51年)徳島市生まれ。徳島県立城南高校卒業後、大阪デザイナー専門学校(現大阪デザイナー・アカデミー)に学び、その後青年・平和・労働・業者運動に取り組む。25年参議院選挙比例代表候補。現在、党北・福島地区委員長、党役員。趣味: 映画・ライブ観賞・スポーツ観戦

山田みのり

日本共産党

大阪四区くらし・雇用対策委員長

山田みのり

検索

X

Facebook

Instagram

投票日▶2月8日(日)

投票時間▶午前7時から午後8時まで

期日 前票

1月28日(水)～2月7日(土)

午前8時30分から午後8時まで

*期日前投票所により異なる場合があります。

不在者票

選挙人名簿登録地以外の市区町村に滞在している方や府選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所の方は不在者投票ができます。

点字投票・代理投票等

点字投票、代理投票の制度を利用する場合は、投票所の係員に申し出てください。
また、手話通訳が必要な方は、事前に各市区町村の選挙管理委員会に申し出てください。

さあ投票 選挙の主役はあなたです

衆議院の選挙制度

- 小選挙区選挙 ⇒ 候補者名で投票します
- 比例代表選挙 ⇒ 政党等の名称又は略称で投票します

18歳以上の方が投票できます！



入場整理券がなくとも投票できます！

18歳未満の子どもと一緒に投票に行くことができます